

【風と被害】

風速10～15m/s	傘がさせない
風速15～20m/s	風に向かって歩けない
風速20～25m/s	しっかり体を確保しないと転ぶ
風速25～30m/s	立ってられない
風速30m/s～	屋根が飛ばされたり、木造住宅が壊れる

(気象庁による)

【台風の大きさと階級】

階級	風速15m/s以上の半径
大型 (大きい)	500km以上800km未満
超大型 (非常に大きい)	800km以上

【台風の強さと階級】

階級	最大風速
強い	風速33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	風速44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	風速54m/s以上

(気象庁による)



台風

日本列島には毎年多数の台風が接近又は上陸し、強風と大雨により度々大きな被害に遭っています。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。

台風の大きさは「風速15

m/s以上の半径」、強さは「最大風速」で表されます。

集中豪雨

集中豪雨は、短時間で狭い地域に集中して降る豪雨のことです。梅雨の終り頃によく起こります。狭い地域に突発的に降るため予測は困難であり、河川の氾濫や土砂崩れ、

がけ崩れなど大きな災害が予測されます。がけ付近や造成地などは、気象情報に十分注意し万全の対策を取るようになりましょう。

家の内外の対策

屋外

● 屋根瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか。トタンのめくれ、はがれはないか確認しましょう。

● 雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか、継ぎ目はずれや塗装のはがれ、腐りはないか確認しましょう。

● 雨戸にガタツキやゆるみはないか確認しましょう。

● 外壁に亀裂、腐り、浮きはないか、プロパンガスのボンベは固定されているか確認しましょう。

● ベランダの鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高い物は室内へ移動しましょう。

● 窓ガラスにひび割れ、窓枠のガタツキはないか確認しましょう。

● ブロック塀にひび割れや破損箇所はないか確認しましょう。

● 側溝のごみや土砂を取り除き、雨水の排水をよくしておきましょう。

